

学校だより



糠小っ子

令和8年2月27日発行
開校 明治34(1901)年
糠内学園
幕別町立糠内小学校
No. 11

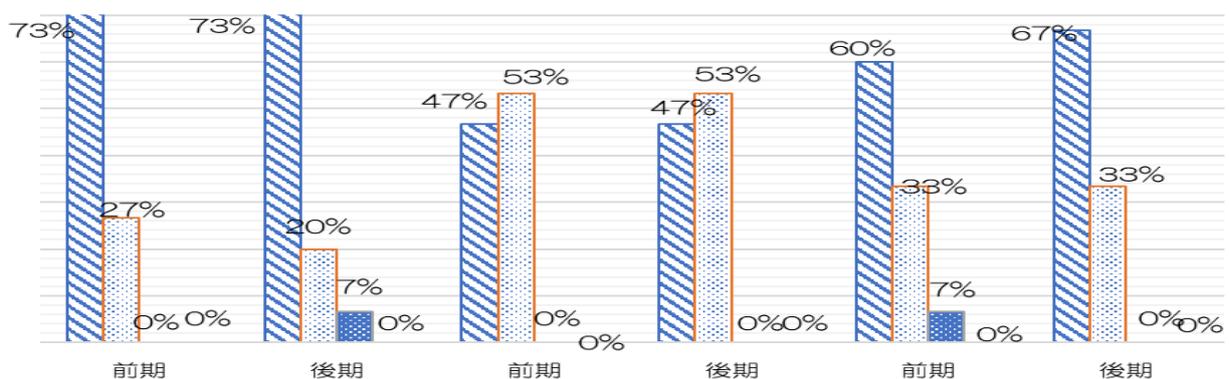
振り返りの3月へ

校長 藤井 将弘

いよいよ1年の締めくくりの時期を迎え、3月24日は、6年生に卒業証書が手渡されます。最高学年の3名は、学校生活のあらゆる場面でリーダーとなり、「学校の顔」として期待に沿う活躍を見せてきました。また、今年度入学した1年生もすっかりと学校生活に慣れ、自信に溢れた行動が多くみられるようになりました。2年生から5年生もそれぞれの学年の発達にふさわしい成長が見られました。教室に掲示されている学習活動の記録や作品、行事ごとの画像を見返しても、子どもたちが努力してきた場面が鮮明によみがえり、成長を実感することができました。3月は、卒業や進級を前に、「これまで頑張ってきたこと」「できるようになったこと」を振り返る月にしたいと考えています。

次の資料は、12月に実施した学校評価の結果を前期と比較したものです。(棒グラフは、4段階で左から「とてもそう思う」「ややそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」の%を表しています。)

「児童について」に関する保護者の皆様の評価



お子さんは学校へ来るのが楽しい、楽しみだ、と感じている。

お子さんは学校の授業がよくわかる、と感じている。

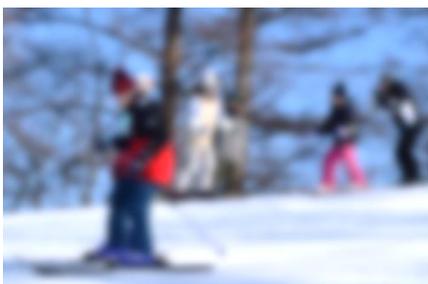
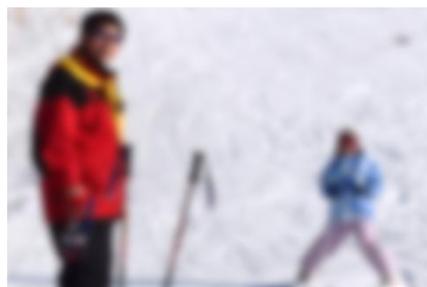
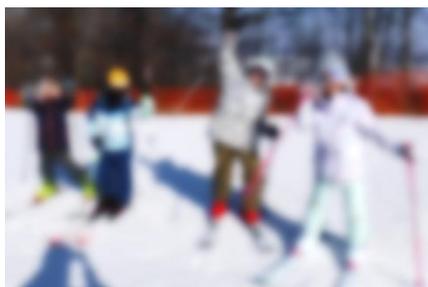
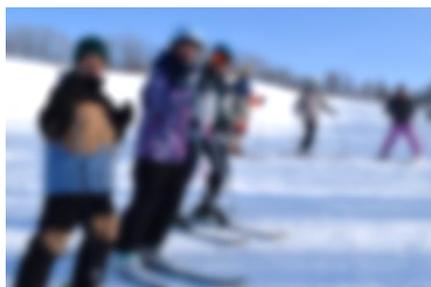
お子さんは自分にはよいところがある、と感じている。

左は登校への意欲、真ん中は授業の理解度、右は自己肯定感の高さを示し、3項目とも、前後期ともにほぼ同様の回答状況が確認できます。全体的に保護者の皆様から見たお子さんの様子は、肯定的に捉えていると感じています。しかし、自己肯定感の「とてもそう思う」の数値が後期に向けて上がったものの、学校へ来る楽しさはわずかに減じています。学校として児童が主体的な取組を実施していたかを検証するとともに、結果をもとに教育環境の実態をしっかりと把握し、次年度に向けて改善を進めていきます。

大切なことは、様々な見方や考え方により、子どもたち一人一人の努力や成長を確認し、具体的に伝えることと思っています。このことは、学校だけでなく保護者の皆様や地域の皆様のお力添えも必要になります。子どもは、認められ、ほめられ、励まされることで成長していくと考えます。残り1カ月となりましたが、ご家庭と地域、学校との協力・協働をお願いいたします。

2年ぶりのスキー学習、無事終了！

2月10日（火）と17日（火）、忠類白銀台スキー場で全校一斉のスキー学習を実施しました。児童は、昨年度実施できなかったということもあり、スキー学習を楽しみにしていました。両日、風もなく少し暖かく感じるコンディションの中、グループごとの練習にのぞみました。リフトに乗る児童や下でじっくりと取り組む児童など、グループによって練習方法は様々でしたが、滑り方などの基礎・基本からしっかりと学びました。2時間弱の学習でしたが、それぞれが前向きに取り組み、学習を通じて冬のスポーツを楽しみました。保護者の方にも講師や見守り役として学習にご協力いただき、ケガもなく無事学習を終えることができました。ご協力、本当にありがとうございました。



新入学児童2名 一日入学

2月12日（木）、4月に入学する新入生2名が来校しました。授業では、1・2年生3名それぞれがトイレットペーパーを用いたおもちゃ作りについて説明し、お店屋さんとしてお客さんを呼び込みました。新入生は、はじめのうちは緊張した様子も見られましたが、話を聞いて楽しく制作し、作ったもので上手に遊ぶことができました。2時間目の全体交流では、3・4年生が企画したゲームを全校で行いました。「じゃんけんれっしゃ」では上級生とのじゃんけんを楽しみ、「ねん土クイズ」では、6年生の作った粘土の作品をお題として、5年生以下の児童の仲間に入ってクイズの答えを相談しました。新入生も楽しそうでしたが、1年生から6年生の児童も、新入生ともっと一緒に過ごしたい気持ちだったようです。また一歩春に近づきました。



桑井亜乃さん来校!! ~幕別町オリンピック講演会

2月17日(火) 2・3校時、桑井亜乃さんを講師にお迎えし、幕別町オリンピック講演会を実施しました。2校時は、タグとりゲームなどで体を動かしながらタグラグビーに慣れ、後半はラグビーのルールを分かりやすく教えていただき、全校でタグラグビーに挑戦しました。桑井さんの指導により短時間でルールを覚え、全校で楽しくタグラグビーで汗を流しました。作戦会議の時間もあり、相談しながら運動やゲームに取り組んだことも良かったです。3校時の講演では、選手としてもレフェリーとしてもオリンピックに出場

したこれまでの経験をベースに、チャレンジ、成功と失敗などについてお話をしていただきました。最後には、全校児童へのプレゼントもあり、オリンピックと直接触れ合う、ぜいたくな時間となりました。

桑井 亜乃 (くわい あの)

- 1989年10月20日生まれ(北海道中川郡幕別町出身)
- 北海道帯広農業高校から中京大学・立正大学大学院に進学・卒業
- 2016年6月リオデジャネイロオリンピックラグビー日本代表選手団に選出
- 2021年現役を引退し、レフェリーを目指す
- 2024年パリオリンピックにおいてマッチオフィシャルに選出 選手とレフェリーの両方でのオリンピック出場は世界初



糠小っ子の活躍1

令和7年度 第29回全十勝小・中学校 かべ新聞コンクール

○小学校5年生の部 最優秀賞 「藍・LOVE 新聞」(糠内小学校5・6年生)

第30回 全十勝小中学生新聞スクラップコンクール

○小学校5年生の部 優秀賞 佐藤 真莉

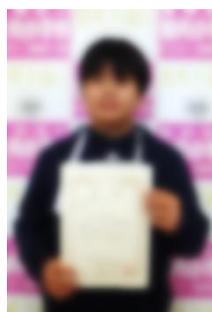
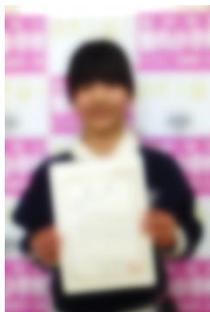
優良賞 田村 真琴

佳作 高畠 嗣実

和田 理

○小学校6年生の部 優秀賞 杉本 香里奈

佳作 佐藤 天音



令和7年度後期 糠内学園・学校評価による考察（糠内小学校分）

12月にご協力いただきました、糠内学園・学校評価の本校分の結果と考察を、お知らせいたします。

教職員評価や児童評価も含めると、これまでの1年半で最も高い評価となりました。特徴的だった評価と自由記述について掲載いたします。なお、糠内学園全体の結果は、2月27日に配付いたします。

◎前期と比較して評価が上がった項目（保護者分）

- No.4 お子さんは、自分にはよいところがあると思っている。（前期 3.5→後期 3.7）
- No.5 お子さんは、将来の夢や目標を持っている。（前期 3.1→後期 3.5）
- No.6 学園・学校は児童生徒・保護者・地域に教育方針や目標、教育内容を十分に説明している。（前期 3.3→後期 3.5）
- No.14 学校（先生）は、総合的な学習の時間や学園・学校行事等、特色を生かした教育活動を行っている。（前期 3.4→後期 3.6）

全18項目中13項目で3.5以上の高い評価をいただいております。授業や児童への対応、学校と保護者・地域との連携について丁寧に進めてきた成果であると考えております。特に、児童のウェルビーイング（No4、No5）や特色ある教育活動についての評価は、学校運営の土台となるものであると考えます。今後も、分かる授業と児童に寄り添った指導を柱に、児童の成長のため組織的に取り組んでいきます。

ウェルビーイングとは

- 身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。
- 多様な個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じるとともに、個人を取り巻く場や地域、社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にあることも含む包括的な概念。
（文部科学省 第4期（R5～R9）教育振興基本計画より）

◎昨年度よりも評価が下がった項目（保護者分）

評価は総じて高く、あえて低い評価の項目をあげると、豊かな心の育成、地域の教育資源の活用、保護者・地域との連携が課題となります。この点を意識して、教育活動を推進していきます。

◎自由記述より

- ・たまに、宿題のネット配信が遅い時がある
家庭学習の充実というねらいをふまえ、配信時間について校内で再確認しました。今後も家庭と連携した家庭学習の充実を図っていきます。

学園・学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

3月の行事予定

- 2日（月）安全点検日 定時退勤日
3日（火）全校朝会 下校 14:30
4日（水）職員会議
5日（木）6年生を送る会
下校 13:55
6日（金）下校 13:55
10日（火）評価業務 下校 13:15
11日（水）評価業務 下校 13:15
12日（木）下校 13:55
13日（金）下校 13:55
17日（火）下校 14:30
19日（木）まくべつ教育の日
大掃除 定時退勤日
下校 13:55
20日（金）春分の日
23日（月）離任式 大掃除
下校 13:55
24日（火）卒業式・修了式
はげみ配付日
下校 11:05
25日（水）職員会議
PTA総会・送別会

- * 3月は評価業務・年度末業務のため、下校時刻が早くなっております。ご確認ください。
- * 3月25日（水）から4月7日（火）までは、年度末・年度始休業です。
- * 令和8年度の入学式・始業式・着任式は、4月8日（水）です。

糠小っ子の活躍2

第34回 しげ吉杯
全十勝小学生バレーボール大会
女子の部 第3位
白人シャイニング
6年 杉本香里奈

